

刊 夕 日

● 順河軍の各市街砲撃

伯等に對し授爵陸奥勳御下賜金
品等の恩典を行はせらるゝやに漏れ
傷及び家屋の流失なきも
害は多大なる可きが交通

可しど
川村伯の動靜
貴族院議

有志の出迎を受け専任課出張所
開月堂、善竹橋等を觀覽し即日

るも本年は蟲害の憂なく水稻は
種の普及豫想以上の好成績にて

日道應に於て鮮人判任文官試
の筈にて受験志願者は七十四

▲森鐘氏(平塚監査士) 同上
▲ヤング氏(神戸タロニクル社長) 同
▲モリソン博士(支那政府顧問) 一日朝
テルへ

山へ 朝本

第四百十六回

浪桃川如燕口演
上義三郎速記

A black and white illustration of a man in a dark kimono and striped hakama, leaning forward and holding a small object in his hands. He is looking intently at a woman on the right, who is wearing a patterned kimono and a headband. The background is dark and textured.

といふ者があつて之を聞いて作（し）宣（し）出來たこのホヤノ煙の立つて居る面々、永野山崎守蔵から何んでも、市で浪込組で煙奴が煙をして居たら飛込で叩き殺して貰へ二人や三人位なら踏殺しても關係ない方が堪へては面倒だから當身を殺して貰へては面倒だから、下地は好なり御堂な命令、いふ亂暴な命令、

は叩ひのまゝよいから必らず御心腹なく」と愛合つて歸つたが、つまらないお節介があつたもので其翌月宮本が青原の三浦屋へ進むと途中、金神組の町奴が五六十人で宮本を取巻いて喧嘩に事寄せ打つて懸つた、宮本も何かは知らんけれども喧嘩に冠する筈はなし、身に振懸る火の子は拂はんければならんと大勢を對手に右と左なりへ取つて接げる、ソレ遣つて了へ懸んで了へど八方から物々々々

京成本町三丁目(釜屋南隣)
伊藤眼科醫院
伊藤眼科醫院
醫學士 伊藤謙三 院長

安部 醫 電話四一九

を利かして居た浪人組や町奴が、ヘコ
垂れて了つて強い格好をせしなくな
つた、どの位の此奴等に泣かされた
か知れないが、町人の悲しき手出し
も出来ず泣き顔になつて居た、處が
白根組が出来た、少しでも其奴等が
暴をやる、忽ち飛込んで取つて
縛る、理屈議論などいふ輩が
踏倒して丁度、喜こんだのは町人
でソレ喧嘩だといふと白根組を迎ひに
飛んで往く、其の白根組が今當町
で御川の宮本が金神組に取巻かれて
大勢を對手にして居るといふ事を聞

いたに堪へない、ソレ住けッぞと
ふと二十餘人何れも一刀の鐔を鳴ら
して飛込んだ。来た、見るの筈六十人
の金神組宮本を取巻いて八方から打
つて懸つて居る。宮本一人で働ら
いて居る様子。○「ソレ飛込め」とい
ふ大勢の旗本、食糧もなく大勢の旗
本中に飛込み、當るを幸ひ、取つて
は投げ付け、或ひは蹴倒し、踏
踏し、前後左右へ振り飛ばす、ソレ
白州組が来ッぞといふことし、その金
神組もワッソといつて我先にと退出
す。一連がすな一人残さず大門口の
下水へ叩き込んで白へさすやうに消
滅する、金神組の連中幸々八方へ
散亂してしました。

[illegible]

電話八七三
櫻井町
大正館

[illegible][illegible][illegible]

山本藥房製劑の
 マラリア特效丸
 金箔鍍金拾粒五拾粒一箱概ね
 ニセモノアリ御注意
 錦田林 藥 屋
 京坂本店丁目
 理店 山岸天祐堂
 京坂黄金町二丁目
 永樂町(御所北入)
 堀佐營業所
 (電話六三九號)

ト仙藥ニ優越ス。藥價一瓶一圓送費内
地十二錢海外卅錢切手一割増說明書三

大阪北區中崎通 發行
一丁目三六號
常盤藥院

りん病 皮膚病、婦人病
神經衰弱

〇六注注射包其他手術毎日
診察無料
工院臨症
京城南大門通銀座銀行裏

専門醫士 生堂

○ジヨキニカケラムシタムギ

本 院
 院址：東京市本町一丁目
 電話：二四〇番
分院
 院址：龍山（江門附近）
 電話：一〇六番
中央婦人病院
 院長：太田 登 茂
 取手牛乳
 便所
 配達
 仁川牛乳
 岩本 次郎
 電話：七六七番
瀨 戸 皮膚科
 旭町二丁目（舊三丁目）
 醫學士
 瀨 戸 潔
 （電話二四八番）

夏物紺セル洋服
鐵道局拂下品
二等帽キズ品 安組圓圖五拾錢
三等品 安組圓圖五拾錢
其外雨覆日覆用携帶天臺
兩合羽冬絨洋服外套類
龍山元町二丁目
和服商金子奥市商店
二階以上小使部電話三八二五
振替東京城三八一五

技師 工學士 藤野太治郎

純正の石鹼は亞爾簡保兒に透明に溶解し、遊離脂肪なきが故に混濁する事なく、混合物なきが故に此の沈渣をも殘留せず、更に「フエノールフタレイン」を以て、仔細に遊離の亞爾加里を驗するも、毫末の反應を呈する事なき、是を化學上の純石鹼なりとす。



皮膚の分泌量多くして而かも粗糙なる本邦人の皮膚、及び漆黒を貴ぶ毛髪、洗滌に用ふべき化粧用石鹸は、常に化學上の純石鹼たるの故のみを以て其適否を論ずべからず。

化學上の純石鹼たるのみならず、尙左の性状を具備す

- 一、原料を精選し、脂肪に香料に、苟も刺戟を感すべき虞あるものを用ひず。
- 一、温雅の芳香を有す。
- 一、細き泡沫を生じ、適度の溶解性を備へて能く水にも溶解し、而かも浴室に用ひて、半途に溶け崩るゝが如き憂なし。



故に一般の家庭に於ける、浴室、化粧用として衛生に適し、經濟に合する理想的實用石鹼なり。

本舖
規那鐵葡萄酒
ミツワ家庭藥
肝油ドロツプス
御園化粧品
發賣元
登錄商號
丸見屋商店
寬信路號〇ミヤコ 振替口座東京七一〇番
營業部電話四四三三・四四八・四四九・四五〇番

丸見屋商店

京城日報

（日曜）

（日曜）

（日曜）

（日曜）

（日曜）

（日曜）

（日曜）

工業利用

工業利用の重要性は、現代社会の発展に不可欠である。特に、資源の有効活用と技術の革新が、産業の競争力を決定する。本報は、最新の工業技術と市場動向を、読者に正確に伝えることを目指す。

貿易の大勢

貿易の大勢は、国際経済の動向を反映する。最近の貿易状況は、不安定な要素が多いが、長期的には成長の余地がある。本報は、貿易の動向を詳しく分析し、読者の参考とする。

金融の動向

金融の動向は、経済の健康状態を示す重要な指標である。本報は、金融市場の動向をリアルタイムで監視し、読者に最新の情報を提供する。

米穀貿易の増進

米穀貿易の増進は、食料安全保障の観点から重要である。本報は、米穀貿易の現状と今後の展望について詳しくレポートする。

京城地方の発展

京城地方の発展は、国家の繁栄に大きく貢献する。本報は、京城地方の経済成長と社会進歩を詳しく紹介する。

京城地方の治安

京城地方の治安は、市民の生活に直結する。本報は、京城地方の治安状況を詳しく調査し、読者に知らせる。

京城地方の文化

京城地方の文化は、その歴史と伝統を象徴する。本報は、京城地方の文化遺産と芸術活動を詳しく紹介する。

京城地方の教育

京城地方の教育は、人材育成の基盤である。本報は、京城地方の教育制度と最新の教育動向を詳しく紹介する。

再築落成號發行

昨年十一月本社不慮祝融の厄に遭ひたるも十萬愛讀者諸君の爲に倍々奮闘努力平常の眷顧に酬んとし今日に及びたるが其間同人の恪勤と江湖の賛翼とに依り直に再築に著手したる社屋も愈々旬日ならずして落成を告げ太平街頭巨然として前日の雄姿を現すに至らんとするは洵に欣慶に堪へざる處也されば今回聊か自祝の意を表する爲め来る十月一日より十日間再築落成號を發行し更に一層紙面の體裁記事の精選報道の迅速正確を期し以て江湖の愛顧に酬めんとす是れ同人の微衷に外ならざる也敢て再築落成を報じ併せて倍々江湖の御同情を冀ふ 敬白

大正五年九月二日

京城日報社

京城日報社は、京城の主要なメディアの一つである。本社は、最新のニュースと情報を、読者に迅速に伝えることを目指す。

京城日報の歴史

京城日報の歴史は、京城の発展と密接に関連している。本報は、その長い歴史と伝統を大切に守り、読者に正確な情報を提供する。

京城日報の使命

京城日報の使命は、社会の発展と市民の生活の向上に貢献することである。本報は、その使命をしっかりと果たすことを目指す。

京城日報の未来

京城日報の未来は、希望に満ちている。本報は、最新の技術と人材を活用し、読者に最高のサービスを提供する。

京城日報の感謝

京城日報は、読者の愛顧と支持に感謝する。本報は、読者のためにこれからも努力を怠らなす。

天下の絶勝

天下の絶勝は、自然の美しさを表現する。本報は、絶景の写真と詩を掲載し、読者の心を癒す。

金剛山へ

金剛山へは、多くの観光客が訪れる。本報は、金剛山の観光情報を詳しく紹介する。

京城の風景

京城の風景は、その独特の美しさで知られる。本報は、京城の風景写真を掲載し、読者に伝える。

京城の文化

京城の文化は、その歴史と伝統を象徴する。本報は、京城の文化遺産と芸術活動を詳しく紹介する。

京城の教育

京城の教育は、人材育成の基盤である。本報は、京城の教育制度と最新の教育動向を詳しく紹介する。

京城の経済

京城の経済は、その発展と成長を示している。本報は、京城の経済状況を詳しく分析し、読者の参考とする。

京城の社会

京城の社会は、その多様性と活力を示している。本報は、京城の社会問題を詳しく調査し、読者に知らせる。

京城の政治

京城の政治は、その動向と変化を示している。本報は、京城の政治状況を詳しく分析し、読者の参考とする。

京城の外交

京城の外交は、その国際関係を示している。本報は、京城の外交状況を詳しく分析し、読者の参考とする。

朝鮮鑛業界空前の良著定價壹圓貳拾錢

朝鮮鑛業要覽

附錄 朝鮮地質鑛產圖

朝鮮に於ける地質及び鑛床調査の沿革、地質の大要、玉石及其產地に入りて各鑛物の鑛床、鑛脈を十數章に細別して一々之を説明し終に鑛業に關する法規其他の鑛業關係法規を載せ猶鮮明なる彩色別に其の朝鮮地質鑛產圖を附し朝鮮全土の地質及び鑛石分布の狀況を一目瞭然たらしめたり朝鮮鑛業界羅針盤たるべし

●**實元** 京城大平道二丁目
電話號碼三〇八番

●**瀧警務部長歸** 平安城

●**京城市報社代理部**

時子と同時に同年代味田村女子、日市也、阿比と同時に馬場矢野昭治、阿比との共同者向と云ふ阿比は又藤井川といふ。

滿鐵當局佐佐木宮内大臣、兩縣巡査官等、

虎列拉は斯うして豫防する

警務部衛生課長 瀬川平造氏談

虎列拉の蔓延するに際しては、既に述べた通りである。虎列拉の病に罹る者は、最も危険な状態に陥るものである。虎列拉の病に罹る者は、最も危険な状態に陥るものである。虎列拉の病に罹る者は、最も危険な状態に陥るものである。

解放されて 汽車中の賑ひ

先づ無事で二二〇〇頭

水原に到着して居る入客の数は、先づ無事で二二〇〇頭。水原に到着して居る入客の数は、先づ無事で二二〇〇頭。

花月の女将曰く、汽車中の賑ひ。花月の女将曰く、汽車中の賑ひ。

二百二十日の風に飛ばされし一葉なり。二百二十日の風に飛ばされし一葉なり。

龍山驛で一千五百圓。龍山驛で一千五百圓。

二百二十日平穩。二百二十日平穩。

原木賣却。原木賣却。

毎月見れる。毎月見れる。

東京市。東京市。

補欠入学を許す。補欠入学を許す。

正氣堂名刺。正氣堂名刺。

湯屋譲。湯屋譲。

英語入塾。英語入塾。

手軽遊べる。手軽遊べる。

恩給。恩給。

電話。電話。

龍山驛で一千五百圓。龍山驛で一千五百圓。

二百二十日平穩。二百二十日平穩。

原木賣却。原木賣却。

毎月見れる。毎月見れる。

東京市。東京市。

補欠入学を許す。補欠入学を許す。

正氣堂名刺。正氣堂名刺。

湯屋譲。湯屋譲。

英語入塾。英語入塾。

手軽遊べる。手軽遊べる。

恩給。恩給。

電話。電話。

龍山驛で一千五百圓。龍山驛で一千五百圓。

二百二十日平穩。二百二十日平穩。

原木賣却。原木賣却。

毎月見れる。毎月見れる。

東京市。東京市。

補欠入学を許す。補欠入学を許す。

正氣堂名刺。正氣堂名刺。

湯屋譲。湯屋譲。

英語入塾。英語入塾。

手軽遊べる。手軽遊べる。

恩給。恩給。

電話。電話。

龍山驛で一千五百圓。龍山驛で一千五百圓。

二百二十日平穩。二百二十日平穩。

原木賣却。原木賣却。

毎月見れる。毎月見れる。

東京市。東京市。

補欠入学を許す。補欠入学を許す。

正氣堂名刺。正氣堂名刺。

湯屋譲。湯屋譲。

英語入塾。英語入塾。

手軽遊べる。手軽遊べる。

恩給。恩給。

電話。電話。

龍山驛で一千五百圓。龍山驛で一千五百圓。

二百二十日平穩。二百二十日平穩。

湯屋譲。湯屋譲。

英語入塾。英語入塾。

手軽遊べる。手軽遊べる。

恩給。恩給。

電話。電話。

龍山驛で一千五百圓。龍山驛で一千五百圓。

二百二十日平穩。二百二十日平穩。

原木賣却。原木賣却。

毎月見れる。毎月見れる。

東京市。東京市。

補欠入学を許す。補欠入学を許す。

正氣堂名刺。正氣堂名刺。

湯屋譲。湯屋譲。

英語入塾。英語入塾。

手軽遊べる。手軽遊べる。

恩給。恩給。

電話。電話。

龍山驛で一千五百圓。龍山驛で一千五百圓。

二百二十日平穩。二百二十日平穩。

